

# 令和6年度 第1回福井県社会人剣道大会実施要項

- 1 趣 旨 福井県内の社会人が剣道を通じた交流を図り、県内剣道の活性化と普及発展を目的とし、従来の「福井県実業団剣道大会」の名称を「福井県社会人剣道大会」と変更して開催する。
- 2 日 時 令和6年10月27日（日）午前9時30分 開会
- 3 会 場 福井県立武道館 福井市三ツ屋町8-1-1
- 4 主 催 一般財団法人 福井県剣道連盟
- 5 後 援 福井新聞社

## 6 競技種目

(1) 団体試合（3人制、性別の制限なし、選手の合計年齢により3部門で実施）

- ① 120歳未満の部
- ② 120歳以上180歳未満の部
- ③ 180歳以上の部

例 25歳・35歳・61歳の3人で編成する場合、年齢の合計は121歳となり、②120歳以上180歳未満の部に申し込みが可能

(2) 個人試合（男女別に男子6部門、女子4部門で実施）

- |    |               |    |               |
|----|---------------|----|---------------|
| 男子 | ①無段の部（年齢制限なし） | 女子 | ①無段の部（年齢制限なし） |
|    | ②30歳未満の部      |    | ②40歳未満の部      |
|    | ③30歳以上40歳未満の部 |    | ③40歳以上50歳未満の部 |
|    | ④40歳以上50歳未満の部 |    | ④50歳以上の部      |
|    | ⑤50歳以上70歳未満の部 |    |               |
|    | ⑥70歳以上の部      |    |               |

※ 年齢の基準は、団体戦・個人戦とも大会当日の満年齢による。

## 7 参加資格

福井県内事業所の関係職員ならびに、剣道一般愛好家。ただし、警察官・刑務官・教員（いずれも非常勤、再雇用含む）、ならびに学生の出場は不可とする。

## 8 チーム編成

- (1) 選手3名（先鋒・中堅・大将）とし、補欠の起用は制限しない。選手2名での申し込みも可とするが、その場合は中堅を空ける。参加部門は2名の合計年齢による。
- (2) 大会当日不慮により欠員が出た場合、2名以上であれば出場を認める。その場合は申込書通りの配置にて出場するものとする。
- (3) 補欠の起用に当たっては事故者の位置に入り、全体の組み替えは出来ない。また一旦退いた選手は、次回の試合から出場できない。補欠を起用する場合も合計年齢の基準を満たすこと。

(4) 選手は所属企業名またはチーム名が記載された名札を着用することが望ましい。

## 9 審判員・競技役員

福井県剣道連盟が委嘱した者ならびに大会出場選手。

(出場選手の全ての方に審判員または、競技役員として従事していただきます)

## 10 参加料

(1) 振込期限：令和6年9月30日(月)

(2) 振込先情報：

振込先	ゆうちょ銀行	店名	三三八(読み：サンサンハチ)
名義	ザイ)フクケンセントウレンメイ	店番	338
種別	普通預金	口座番号	1652204

(3) 参加料：

① 団体戦1チーム 3,000円

2チーム以降も、1チームにつき3,000円とする。

② 個人戦1名につき 1,000円

(4) 振込方法

① 団体戦：申し込みの際にご記入いただいた参加料振込名義人名とチーム名をご入力いただきお振込みください。

② 個人戦：申込者名でお振込みください。

(5) 振込手数料：振込者が負担するものとする。

(6) 領収書：領収書の発行は行いませんが、領収書が必要な場合は、申し込みの際に備考欄にご記入ください。当日受付時にお渡しいたします。

※参加申込書受領後に、出場を取り消した場合でも参加料の返金はありません。

## 11 申込方法

(1) 申込期限：令和6年9月30日(月)

団体戦用

個人戦用

(2) 申込先：福井県剣道連盟ホームページ

・URL：団体戦用 <https://x.gd/waKz7>

個人戦用 <https://x.gd/MoaUw>

・QRコード：右のコードをお読み取りください。



(3) 問い合わせ

〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B

一般財団法人 福井県剣道連盟

TEL (FAX) 0776-28-6616 E-Mail: [fkikendo@herb.ocn.ne.jp](mailto:fkikendo@herb.ocn.ne.jp)

## 12 試合・審判規則及び試合方法

(1) 競技は全日本剣道連盟試合・審判規則、同細則により行う。改訂された剣道試合・審判・運営要領の手引き(令和6年8月6日付け全日本剣道連盟試合・審判委員長発出)を適用する。

(2) 試合時間は、3分とする。

(3) 団体戦は、3本勝負とし、試合時間内に勝敗の決しない場合は引き分けとする。

ただし、勝者数・取得本数が同じ場合は、代表者戦を行なう。代表者戦は、3分1本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦をおこなう。

- ①延長戦は、2分ごとに区切り、延長2回でその場で深呼吸、さらに延長2回で2分間の給水休憩をとる。
  - ②代表者戦になったときの選手は任意とする。ただし、補欠の選手は出場できない。
  - ③大将が代表戦に出場する場合は、2分間の休憩を入れるものとする。
- (4) 個人戦は3本勝負とし時間内に勝敗の決しない場合は延長戦を行なう。延長戦は、2分ごとに区切り、延長2回でその場で深呼吸、さらに延長2回で2分間の給水休憩をとる。
  - (5) 組み合わせは、主催者が抽選し決定する。状況に応じて当日抽選とすることもある。
  - (6) 竹刀の検量は行わない。各自で点検し安全確保に努めること。

### 1.3 団体戦のオーダー用紙の提出について

出場するチームは、下記要領でオーダー表を作成し、当日受付時に提出する。

A4判横置き用紙を三つ折りし、2枚を貼りつけ、左からチーム名・先鋒・(空欄)・中堅・(空欄)・大将の順に記入する。

○ ○ 株 式 会 社 A	佐  藤	(空 欄)	鈴  木	(空 欄)	田  中
---------------------------------	------------	----------	------------	----------	------------

### 1.4 ドーピングについて

本大会においてドーピング検査を実施しないが、公正な試合が行われるよう各自留意すること。

### 1.5 安全対策

- (1) 主催者は、大会中の出場選手の事故に対し障害保険に加入する。ただし、大会会場への往復上は対象としない。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策
  - ① 選手は、試合の際は面マスクまたはマウスシールドを着用する（試合時以外のマスクの着用は任意とする）。
  - ② 選手以外のマスクの着用は任意とする。

### 1.6 表彰

団体戦・個人戦とも各部門の第一位、第二位、第三位（2チーム・2名）を表彰する。

以上